

特定健診・保健指導の実施状況(平成 29 年度速報値)について

国民健康保険中央会

以下の内容は、全国の市町村国保保険者が平成 30 年 11 月までに社会保険診療報酬支払基金に報告した平成 29 年度の特定健康診査等の実績報告データ値（集計情報と同値）を本会において収集し、集計した結果を分析したものである。

※ なお、集計値は速報値であり、国が発表する数値とは異なる場合がある。

○ 実施状況の概要

＊ 以下記載の参照先のページは「平成 29 年度 市町村国保 特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書」のページを表す

1. 特定健康診査の実施率

（1）全体の実施率

平成 29 年度の特定健康診査の対象者数は約 1,985 万人で、受診者数は約 738 万人であり、特定健康診査の実施率は 37.2%であった。前年度と比較して、約 0.6 ポイント向上した。[P.2 参照](#)

都道府県別に見ると、45 都道府県で前年度と比較し実施率が向上し、2 県で実施率が低下した。[P.47 参照](#)

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にあり、6 割以上の保険者で前年度より実施率が向上した。[P.43 参照](#)

（2）性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定健康診査の実施率は、70 歳～74 歳で 45.4%と最も高く、年齢が高いほど実施率は高くなる傾向が見られた。

また、性別では、男性が 33.4%、女性が 40.5%で女性が高く、すべての年齢階級において、女性が高くなっている。**P.3 参照**

2. 特定保健指導の実施率

(1) 特定保健指導対象者の割合

特定健康診査を受けた者（評価対象者）のうち、階層化の結果、特定保健指導の対象者となる者の割合は、11.6%であり、前年度と比較して 0.1 ポイント向上した。

性別では、男性が 18.0%、女性が 6.9%で男性が高く、年齢階級別では男性女性とも年齢が低いほど対象者の割合が高くなる傾向が見られた。

なお、動機付け支援においては、65 歳以上の対象者の割合が高くなっている。

P.13 参照

(2) 全体の実施率

特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合（以下「特定保健指導実施率」という。）は 26.9%であり、前年度と比較して 0.6 ポイント向上した。支援レベル別では、動機付け支援は 30.0%で 0.6 ポイント、積極的支援は 17.0%で 0.3 ポイントそれぞれ向上した。

P.2 参照

都道府県別に見ると、30 府県で前年度と比較し実施率が向上し、15 都道県で実施率が低下した。なお、2 県は実施率の変化はなかった。**P.47 参照**

保険者規模別では、規模が大きいほど実施率が低い傾向にあり、5 割以上の保険者で前年度より特定保健指導実施率が向上している。

P.44－46 参照

(3) 性・年齢階級別の実施率

年齢階級別の特定保健指導実施率は、65歳～69歳で31.8%と最も高く、年齢が高いほど特定保健指導実施率が高くなる傾向が見られた。

性別では、男性は25.0%、女性は30.6%で、女性が高く、特定健康診査と同様にすべての年齢階級で女性が高くなっている。**P.19 参照**

3. 内臓脂肪症候群該当者・予備群等の割合

(1) 内臓脂肪症候群該当者・予備群の割合

内臓脂肪症候群該当者の割合は、18.0%、予備群の割合は、10.8%であり、前年度と比較して、該当者は0.6ポイント増加し、予備群は0.2ポイント増加した。

性別では、該当者が男性29.0%、女性は10.0%、予備群が男性17.4%、女性は5.9%でいずれも男性が高く、該当者は年齢が高いほど割合が高くなっている。

P.7 参照

(2) 薬剤を服用している者の割合

治療にかかる薬剤を服用している者の割合は高血圧症で34.6%、脂質異常症で24.8%、糖尿病で7.9%であり、服用者の割合は若干ではあるが年々上昇傾向にある。

※これらの割合は、高血圧症、脂質異常症又は糖尿病の治療にかかる薬剤を重複して服用している者を含めた割合である。**P.26 参照**

4. その他

(1) リスクの保有状況・喫煙の状況・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率

リスクの保有状況については、腹囲またはBMI のリスクの有無に関わらず、2 つ以上のリスクを保有する者の割合は微増した。[P.32 参照](#)

また、喫煙の状況については、前年度と比較して割合が 0.2 ポイント増加しており、男性の割合が圧倒的に高くなっている。[P.30 参照](#)

なお、前年度の特定保健指導対象者で保健指導を利用した者のうち、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者（※検査結果の改善により特定保健指導の対象から外れた者のみ）の割合は 21.7%であった。[P.34 参照](#)

おって、前年度の特定保健指導対象者で、当年度は特定保健指導対象者とならなかった者の割合は 17.6%であり、特定保健指導を利用した場合と比較して 4.1%の差があった。[P.31 参照](#)

（２）目標値の達成状況

第二期の特定健診等実施計画における実施率の目標値（特定健康診査 60%かつ特定保健指導 60%）を達成した保険者は 56 保険者であった。なお、特定健康診査の実施率のみ達成した保険者は 96 保険者、特定保健指導の実施率のみ達成した保険者は 395 保険者であった。[P.43－44 参照](#)

平成29年度(速報値)における市町村国保の特定健診・保健指導目標値達成状況

○ 実施率の目標値(特定健康診査60%かつ特定保健指導60%)達成保険者

No.	都道府県	保険者	特定健康診査			特定保健指導		
			対象者数	受診者数	実施率	対象者数	終了者数	終了率
1	北海道	由仁町	1,221	814	66.7%	103	90	87.4%
2	北海道	雨竜町	532	339	63.7%	44	32	72.7%
3	北海道	上富良野町	1,822	1,286	70.6%	123	85	69.1%
4	北海道	中富良野町	1,106	788	71.2%	85	79	92.9%
5	北海道	和寒町	783	559	71.4%	72	50	69.4%
6	北海道	剣淵町	749	454	60.6%	57	43	75.4%
7	北海道	下川町	675	417	61.8%	36	32	88.9%
8	北海道	増毛町	767	482	62.8%	44	33	75.0%
9	北海道	更別村	718	460	64.1%	52	38	73.1%
10	北海道	大樹町	1,066	653	61.3%	55	47	85.5%
11	北海道	豊頃町	785	484	61.7%	63	53	84.1%
12	北海道	陸別町	451	316	70.1%	35	26	74.3%
13	青森	田子町	1,283	831	64.8%	110	80	72.7%
14	岩手	岩手町	2,762	1,658	60.0%	280	175	62.5%
15	福島	磐梯町	624	428	68.6%	78	52	66.7%
16	福島	湯川村	580	376	64.8%	40	32	80.0%
17	福島	柳津町	691	507	73.4%	46	40	87.0%
18	福島	三島町	352	258	73.3%	23	22	95.7%
19	福島	鮫川村	678	502	74.0%	60	59	98.3%
20	富山	砺波市	6,777	4,126	60.9%	512	328	64.1%
21	富山	南砺市	8,584	5,399	62.9%	747	503	67.3%
22	山梨	丹波山村	123	79	64.2%	8	5	62.5%
23	長野	南牧村	812	505	62.2%	57	39	68.4%
24	長野	南相木村	224	136	60.7%	10	7	70.0%
25	長野	北相木村	133	86	64.7%	10	7	70.0%
26	長野	中川村	872	554	63.5%	48	39	81.3%
27	長野	木曽町	1,913	1,222	63.9%	120	97	80.8%
28	長野	南木曽町	721	493	68.4%	47	35	74.5%
29	長野	筑北村	982	604	61.5%	72	51	70.8%
30	長野	麻績村	465	316	68.0%	31	30	96.8%
31	長野	池田町	1,912	1,253	65.5%	133	120	90.2%
32	長野	松川町	2,432	1,474	60.6%	170	120	70.6%
33	長野	高森町	2,013	1,225	60.9%	121	91	75.2%
34	長野	喬木村	988	725	73.4%	59	55	93.2%
35	長野	豊丘村	1,020	636	62.4%	55	43	78.2%
36	長野	高山村	1,331	900	67.6%	72	52	72.2%
37	岐阜	飛騨市	4,292	2,804	65.3%	179	136	76.0%
38	福岡	久山町	1,327	917	69.1%	129	105	81.4%
39	福岡	広川町	3,242	2,008	61.9%	248	239	96.4%
40	佐賀	多久市	3,236	1,969	60.8%	209	142	67.9%
41	熊本	玉東町	1,052	640	60.8%	97	70	72.2%
42	熊本	産山村	361	219	60.7%	28	23	82.1%
43	熊本	錦町	1,891	1,169	61.8%	114	101	88.6%
44	熊本	相良村	909	584	64.2%	63	51	81.0%
45	熊本	五木村	199	156	78.4%	15	12	80.0%
46	熊本	山江村	613	439	71.6%	47	42	89.4%
47	熊本	和水町	2,051	1,384	67.5%	165	150	90.9%
48	熊本	山都町	3,784	2,295	60.7%	204	141	69.1%
49	宮崎	椎葉村	694	524	75.5%	71	52	73.2%
50	宮崎	日之影町	897	581	64.8%	52	44	84.6%
51	宮崎	美郷町	1,339	918	68.6%	117	106	90.6%
52	鹿児島	三島村	72	48	66.7%	4	3	75.0%
53	鹿児島	さつま町	4,027	2,882	71.6%	231	162	70.1%
54	沖縄	東村	481	349	72.6%	67	57	85.1%
55	沖縄	座間味村	280	175	62.5%	24	16	66.7%
56	沖縄	伊平屋村	278	172	61.9%	40	38	95.0%

※ 広域連合保険者については構成市町村単位で表示

※ 特定保健指導については、年度を超えて実施された場合、その実績を翌年度の実績として取り扱うことがあるため、保険者によっては利用率・実施率が100%を超えることもある。